

# かめっ子だより No.64

令和7年8月4日  
八尾市立亀井小学校  
校長 柴山 八寿夫

## 夏と言えば…、オリニマダン！

7月31日(木)、八尾市立総合体育館ウイングで『小学生オリニマダン』がありました。『オリニマダン』とは、韓国・朝鮮の言葉で「子どもの広場」という意味です。始まりは1981年。八尾市にたくさん在籍する韓国・朝鮮の子どもたちが集まり、語り合う場としてスタートしました。

その後、中国やベトナム、近年は新たな渡日・来日児童の数が増え、その国や地域も多様化し、『多文化キッズサマースクール・オリニマダン』として開催されるようになり、今年で45回目を迎えました。外国にルーツのある子どもたちが“出会い”、楽しく交流しながら“ふれあい”、そして、自分の“ルーツを知り、大切にす”ためのプログラムを行っています。

『オリニマダン』に参加すると、「こんなにたくさん外国にルーツのある友だちがいるんだ」と、心強く感じる子もいます。外国にルーツのある子どもたちにとって、『オリニマダン』はとても大切な場所、つながりを作る場所でもあるのです。

亀井小学校からは、3人の児童（2年生2人、5年生1人）が参加しました。詳細は次号で！



## 6年生の「宇宙アサガオ」がついに開花

2～6年生の花壇で、一番早く種を植えたのが2年生と6年生。でも、最後まで咲かなかったのが6年生の花壇でした。土の状態が悪いのか、日当たりがあまりにも良すぎるのか…。でも、1日(金)に2輪、2日(土)に8輪咲いているのを確認しました。

これで、全学年の花壇で「宇宙アサガオ」が咲きました。これからも、毎日咲き続けることでしょう。

次の目標は、種の回収。2年前に熊本県八代市立八竜小学校が記録した25,550粒を超えることができるでしょうか？

